

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホーム・なかだ浜山の里

施設種類： 認知症対応型共同生活介護事業所（グループホーム）

日時： 令和8年5月28日（木） 会場・・・なかだ浜山の里 相談室

出席

（人数）

利用者	0名	高齢者福祉課職員	1名
利用者家族	0名	あんしん支援センター職員	1名
地域の代表	4名	施設職員	3名
第三者委員	1名		

① 令和8年度事業計画・・・別紙参照

当施設は福祉避難所に登録しています。

② 事業所のサービス利用状況等について

令和8年5月28日 現在

性別	人数	介護度	人数	出身地	人数
男	4	要支援2	0	出雲	13
女	14	要介護1	4	大社	3
		要介護2	3	平田	0
		要介護3	4	湖陵	0
		要介護4	3	斐川	1
		要介護5	4	多伎	1
合計	18	合計	18	合計	18

*利用者数 18 名

●平均年齢 【84.9歳】

●平均介護度 【3.0】

●年齢別

【70歳代】6名 【80歳代】6名 【90歳代】6名

③ 利用状況について

*令和7年7月以降、入退所はありません。

④ 待機者状況について

待機者は7名です。居宅のケアマネや病院の相談員から空き情報の確認の電話がありますが、とても落ち着いておられ、空く気配がありません。

⑤ 行事報告

4月3日、7日、8日に桜や菜の花を見にでかけました。以前は花の郷にも行っていましたが、自力歩行がだんだん難しい方が多くなってきています。（移動手段：車椅子8名、歩行器4名、自力歩行6名）外に出かけることが難しくなってきたため、ボランティアの方に来て頂いたり、室内でできるレクリエーションにも力を入れたいと考えています。昨日は笹巻作りをしました。

⑥ 研修報告

5月27日、総合火災訓練をおこないました。夜間想定でおこないました。夜勤者2名では限界があることを実感しました。通報訓練もしばらくしないと忘れていることもあるため定期的に訓練していくことが大事だと思いました。また、通報機器の不具合もあり、点検は定期的にしていただいておりますが、不測の事態に対応していくことも大事だと感じました。（赤電話からの通報ができず、スマホからの通報でした。）

⑦ 面会について

原則、親族で2名まで、相談室で30分です。マスク着用は引き続きお願いしています。県外から来られた場合などは居室で一緒に過ごしてもらうこともしています。

⑧ 感染症対策について

朝夕の消毒、マスク・手袋の着用、手洗いの励行など感染症対策を継続しています。

⑨ 食事の提供について

年2回、嗜好調査をおこなっています。答えられない利用者様も多いですが、残飯の量や食事の様子で判断しています。月1回の体重測定や採血の結果で栄養状態の把握をおこなっています。それぞれの方の飲み込み状況を確認しながら食事形態を随時、変更しています。（米飯5名、全粥13名。常菜6名、きざみ（ミキサー食）12名）旬の食材を使用するようにしており春はたけのこご飯をお出ししたり、誕生日にはその方の好物をお出しするようにしています。

⑩ 入職者について

5月から、1名の常勤の職員の入社がありました。経験者で、スムーズに職場に馴染んでいただいています。新しい方が入られると、いままで気づかなかったことも見えてきたりします。心新たにケアを見直したりしてよりよい施設づくりをしていきたいと考えています。

⑪ 令和7年度外部評価結果について

昨年、推進委員会を活用した外部評価をおこないました。今年度の目標として

① 想定される危機や実生活の状況を極力再現し、具体的な行動力や対応力を養う実践的な訓練をおこなう。

（昨年は幸い、施設内感染はなかったが、全国的には感染症や災害が多かったため）

② 地域の行事に参加させていただいたり、ボランティアの方に来ていただくなどして、外部との交流を深める。

を挙げました。

⑫ 令和8年度のお願い

今年度もこの委員会を通して外部評価をおこなうことにしました。今後の予定としてご家族へのアンケートを実施し、内部評価をおこない、その後、委員会で外部評価をお願いしたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

質疑応答

① 【委員】

福祉避難所に行政からの支援があるという話が昨年ありましたが、どうなりましたか？ コミセンでは対応できない方についてはお願いすることになると思いますが。

【事業所】

まだ、ありません。

【市役所職員】

そういった場合、物資の供給などはもちろんありますが、詳しいことは調べて必ずお伝えします。

② 【委員】

面会されるご家族とそうでないご家族がおられますか？

【事業所】

そうですね。1週間に1回、必ず来られるご家族がおられます。また、娘様が美容師さんで月曜日に外出され、髪をセットし、外食をされることもあります。

③ 【委員】

入職された方がおられるということでしたが、グループホームは人員や資格に規定がありますか？

【事業所】

介護福祉士の人数に規定はないのですが、サービス提供加算というのがあって介護福祉士が総職員に占める割合が高ければ加算がとれます。三段階あって当施設は一番低い加算しかとれていません。あと介護福祉士が一人入れば、真ん中の加算がとれます。看護師の資格ではだめなのかと社長がよく言っています。

【市役所職員】

気持ちはわかりますが、介護福祉士となっています。

【事業所】

あとは認知症介護実践リーダー研修を修了した職員が一人いることで認知症専門加算がとれています。ケアマネージャーは必須です。資格なしで入職した職員は初任者研修はとっていただいています。

【委員】

看護師さんは必ずいなくてもいいのですね。

【事業所】

はい。ただ当施設は開設当初から看護師が一人います。

④ 【委員】

食事作りがたいへんですね。

【事業所】

はい。きざみやミキサーの方が多いので、時間がかかります。見た目は大事なので工夫するようにしています。

⑤ 【あんしん職員】

ボランティアは具体的にどんな方がこられますか？

【事業所】

8月に高松のボランティアセンターを通じて音楽（歌）の方をお願いしています。

6月には利用者様のご家族様が歌とハープの演奏をしてくださる予定で楽しみにしています。

⑥ 【委員】

物価が高騰していますが、たいへんではないですか？

【事業所】

食材はとにかく、安いところで購入しています。光熱費は最初から電球がはずしてあったりと、さほどたいへんさは感じていません。ただ、紙オムツなども値上がりしていて利用者様の負担が大きいのので安い業者にかえたり、ケアの仕方を検討したりしています。